

インターナショナル SOS:
東南アジアで麻疹(はしか)の感染例が急増
～感染回避アドバイス～

インターナショナル SOS は、現在東南アジアを中心に拡大している麻疹(はしか)感染回避のためにメンバーシップを保有する企業に向けてアドバイスを行っています。麻疹の感染患者は、東南アジアの至る所で報告されています。

麻疹は、2014年度初頭よりフィリピンでの約65人の死亡例を含む、3,700人を超える患者が報告されており、実際の患者数はおそらく20,000¹人におよぶと推定されています。

ベトナムでは100人以上の死亡例を含む3,000人を超える患者と、8,500人の疑い例に加え²、シンガポールでも患者の著しい増加が報告されています。³

またフィリピンへの渡航者十数人が、帰国した際に麻疹と診断されました(オーストラリア、日本、アメリカ、カナダ、ニュージーランド、イギリス)。これらの患者の多くが2オにも満たない予防接種を受けていない小児でした。

インターナショナル SOS ジャパン メディカル・ディレクターである安藤裕一医学博士は次のように語っています。

『麻疹は、重篤な合併症を引き起こすおそれがあり、死につながりかねない極めて伝染性の強いウイルス性疾患ですが、予防接種を受けることで感染回避できる疾患でもあります。このウイルスは空気感染ならびに接触感染で広まり、ひとたび感染すると発疹が出る前後の4日間の人に他人へ感染させる危険がもっとも高くなります。』

このような理由で、東南アジアのいくつかの地域で見られているように、予防接種率の低い地域においては、大規模な流行がおこりやすいのが現状です。目的地に関わらず渡航者は、麻疹に対する免疫があるか確認するべきでしょう。また、企業は社員のなかから麻疹患者が発生した場合に備え、対処法についても策定しておくべきでしょう。』

医療アドバイス

- 渡航前に麻疹に対する免疫の有無の確認を行ってください。
- これまでに麻疹に罹患したことがある人や、麻疹の予防接種を 2 回受けている人(麻疹、流行性耳下腺炎、風疹予防の三種混合ワクチン(MMR)、あるいは麻疹、風疹予防の二種混合ワクチン(MR)として接種されることが多い)は免疫を持っています。
- 特に平成 2 年 4 月 2 日以前に生まれた方は、1 回しか定期ワクチン接種を受けていない場合が多いため、2 回目の予防接種を推奨します。
- ⁴ 免疫があるか不確かな場合は、医師に相談してください。

インターナショナル SOS は、メンバーシップを保有する企業に定期的に最新情報を提供しています。最新情報はメンバー専用のオンラインサイトやスマートフォンアプリでも確認することができます。

¹WHO 西太平洋地域の麻疹・風疹公報第 8 巻 3 号(2014 年 3 月)はこちらから
http://www.wpro.who.int/immunization/documents/measles_rubella_bulletin/en/ (英文)

²WHO 西太平洋地域のベトナムにおける麻疹の抑制(2014 年 4 月 25 日)はこちらから
http://www.wpro.who.int/vietnam/mediacentre/features/measles_control_vietnam_2014/en/ (英文)

³シンガポール保健省、麻疹に関する健康助言(2014 年 4 月 11 日)
http://www.moh.gov.sg/content/moh_web/home/pressRoom/Current_Issues/2014/health-advisory-on-measles.htm (英文)

⁴厚生労働省、麻しん(はしか)に関する Q&A(2014 年 5 月 14 日)
<http://www.mhlw.go.jp/qa/kenkou/hashika/index.html>

インターナショナル SOS について(www.internationalsos.co.jp)

インターナショナル SOS は、世界最大手のメディカル&トラベルセキュリティアシスタンス企業です。世界 89 カ国 700 カ所にわたる拠点から、グローバルに活躍する顧客企業をサポートしています。1,200 名の医師及び 200 名のセキュリティ・スペシャリストを含む 11,000 名以上の従業員が、日夜アシスタンスに従事しており、そのプロフェッショナルな専門知識は他の追随を許しません。インターナショナル SOS は広範囲なリスクに対する予防プログラムと、緊急事態における厳しい環境下でのサポートを他社に先駆けて提供してきました。顧客企業が世界中どこでも『従業員の健康と安全』を実現いただけるよう、全力を挙げてサポートしています。

<本件のお問い合わせ先>

インターナショナル SOS ジャパン株式会社

セールス&マーケティング本部

住所: 〒107-0052 東京都港区赤坂 4 丁目 2 番 6 住友不動産新赤坂ビル 11 階

電話: 03-3560-8400

tokyosales@internationalsos.com

<http://www.internationalsos.co.jp>